



写真：県議会第302回一般質問

ごあいさつ

「新型コロナウイルス」2020年、何度この単語を目にするのでしょうか。何度、この言葉を耳にするのでしょうか。全国一斉の学校休校、緊急事態宣言の発令、外出自粛と、これまで私たちが経験したことのないことが次々やってきます。新型コロナウイルス感染症の感染拡大が進行していた3月、多くの人たちが感染リスクを避けるため、旅行はもちろん、買い物に行くのも、仕事に行くのも控え、日々の生活や経済活動を我慢すれば、これまでの生活に戻るだろうと思っていたのではないのでしょうか。世界的科学者の中には、コロナが収束しても、世界は元に戻ることはないという方もいます。新型コロナウイルスの経済的影響は、リーマンショック時を超える深刻なものになると予測されています。**経済的には深い傷を負うことになった一方で、私たちがこの経験から学んだことがあります。**人口が密集した大都市の脆弱性が露呈し、人々の価値観や行動が変わったことで、テレワークや遠隔診療、オンライン教育などが広まりました。これまで地方の弱点とされていた部分が解消される可能性が出てきたことは、**これまで以上に「地方」が注目を集めるチャンスであると言えます。**

そして、新型コロナウイルスによる外出自粛中、1冊の本を手に取りました。『こうして僕は世界を変えるために一步を踏み出した』この本は、カンボジアの子ども兵や地雷被害の現状を知り、大学在学中にNGOテラ・ルネッサンスを創設した鬼丸昌也さんの本です。10年前に買った本ですが、私の心に深く残っている言葉があります。**「すべての人に未来をつくる力がある。1つひとつの想いや行動の積み重ねは、世界を変えていく。」世界中で猛威を振っている新型コロナウイルスも、1人ひとりの行動の積み重ねが世界を変えていくのではないのでしょうか。**

世界は変えられなくとも、1つひとつの想いや、その積み重ねが、青森と下北の未来をつくる。私自身もすべての人に未来をつくる力があると信じ、この困難に改革をもたらすため、下北の皆様のもとへ駆け回りますので、変わらぬご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

青森県議会議員 **山本 知也**



街頭活動継続中

8月1日現在 合計319回目



海上自衛隊大湊周辺



むつ市女館



むつ市中央

やまもとともや

山本知也 (37歳) Profile

生年月日：昭和58年2月19日生（むつ市出身）

経歴：奥内小学校、近川中学校、
田名部高校卒（陸上部）
法政大学経営学部経営学科卒

職歴：平成18年 むつ市役所採用
（教育委員会、総合戦略課）
平成30年 むつ市長秘書

地域活動：むつ市県民駅伝チーム 監督
むつアスリートクラブ コーチ

家族：妻、子ども3人

県議会：総務企画危機管理委員会
議会運営委員会
原子力・エネルギー対策特別委員会
議会改革検討委員会



日々のレポート

宮下市長へむつ市緊急経済対策について
インタビュー



Facebookにて青森県及び
むつ市のコロナ対策を紹介

斗南藩150年記念先人達の
遙かなわだちを歩いてみよう!



新型コロナウイルス対策

～新型コロナウイルス感染症の影響でお困りの皆様へ～

青森県及びむつ市の支援を紹介します!!

青森県新しい生活様式対応推進応援金

目的

県では、「新しい生活様式」の実践による感染拡大の防止と事業の維持発展に向けた県内事業者の取組を支援するため、「青森県新しい生活様式対応推進応援金」を支給します。

応援金の額 **10万円**

対象者

新型コロナウイルス感染症の影響により事業収入が減少している、県内に事業所を有する中小企業をはじめとした大企業以外の法人及び個人事業主であって、感染拡大の防止と事業の維持発展に向けて「新しい生活様式」を実践している者

要件

- 令和2年4月30日以前に開業し、営業により得た事業収入に伴う税の申告をしており、今後も事業を継続する意思があること。
- 令和2年1月以降、申請日の属する月の前月までの期間で、新型コロナウイルス感染症の影響により、月間事業収入が前年同月比で20%以上減少した月があること。
- 「新型コロナウイルス感染症に関する青森県対処方針」や業種毎のガイドライン等を踏まえ、適切な感染防止対策に取り組んでいること。
- ③の取組に従業員や顧客に対して周知していること。

受付期間

令和2年7月27日(月)～9月30日(金) (当日消印有効)

問合せ先

青森県新しい生活様式
対応推進応援金 電話相談窓口
電話 **0120-945-769** (通話料無料)
平日 9:00～17:00



むつ市新型コロナウイルス対策

感染症危機突破推進事業

目的

事業者支援の一つとして、感染予防対策支援チームを有する市が認定させていただくことにより、双方の「あんしん」を確保し、市内経済活動の再開と発展を促していきます。

応募方法

市ホームページから申請書をダウンロードし、申請してください。

認定

感染予防対策支援チームが店舗に伺い、認定証とステッカーを配布。※青森県新しい生活様式対応推進応援金の要件③、④の要件を満たすことになります!!

問合せ先

感染症危機突破プロジェクトチーム
青森県むつ市中央一丁目8-1
電話 **0175-22-1111** (代表)

青森県議会議員 山本ともや事務所

〒035-0041 青森県むつ市金曲一丁目7番8号 TEL:070-1143-4500 FAX:017-771-4331
E-mail:yamamototomoyajimusyo@gmail.com URL:https://www.yamamototomoya.net

皆様のご意見、ご要望を **山本ともや** までお寄せください。

Facebookで
日々の活動を公開

<https://www.facebook.com/aomori.yamatomo>

